

**博報堂DYグループ、
統合マーケティング・キャンペーンの効果検証・プランニングを支援する
インターネット広告効果測定ツール「X-ADVANCE」を開発。**

株式会社博報堂DYホールディングス（本社：東京都港区 社長：戸田裕一 以下博報堂DYホールディングス）は、マスメディアとインターネットを統合したマーケティング・キャンペーンの効果検証・プランニングを支援するインターネット広告効果測定ツール「X-ADVANCE（クロスアドバンス）」を開発しました。博報堂・大広・読売広告社をはじめとする博報堂DYグループの各広告事業会社を通じ、広告主への提供を開始します。

「X-ADVANCE」は、博報堂DYグループ共通のマーケティング・テクノロジーに関するナレッジ開発を担当する組織である「マーケティング・テクノロジー・センター（センター長：中谷吉孝）」がデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（以下DAC）と協働し企画開発を行いました。グループ内でのデジタル領域の戦略事業会社であるDACの持つインターネット広告効果測定技術をベースに、マスメディア広告との連動性の向上など統合マーケティング・キャンペーンの効果測定・プランニングに適した設計を行っています。

「X-ADVANCE」はインターネット広告におけるバナー広告・検索ワード連動広告のクリック数やキャンペーンサイト訪問者数などのデータを1分単位で測定し分析することを実現しました。これによりテレビスポットをはじめとしたマスメディアでの広告出稿と連動した効果測定を行うことができます。

また、コンバージョン*数、キャンペーンサイト訪問者数、サイト滞在時間、閲覧ページ数など、100項目以上の指標を自由に掛け合わせ、広告主ごと、マーケティング・キャンペーンごとに柔軟な分析軸の設計、及び分析レポートの作成が可能です。

*会員登録、資料請求の獲得数、商品購入など。インターネットマーケティングでの成果指標のひとつ。



読みやすさを追求した書体を使用

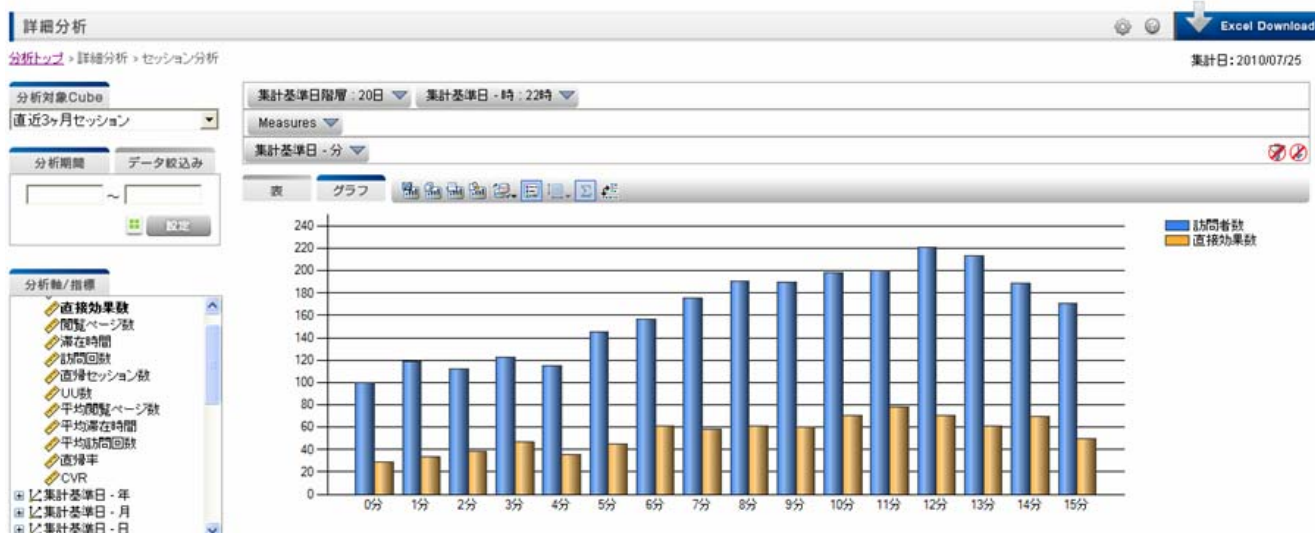
博報堂DYグループは、デジタル技術を活用して企業が行うマーケティング活動を可視化するマーケティング・テクノロジーの開発を進め、広告主の課題解決やマーケティング投資効果の向上を支援していきます。

■ X-ADVANCE（クロスアドバンス）の主な特長と機能

1. マスメディア出稿の結果と重ね合わせた測定・分析が可能

1分単位で詳細に測定、分析することが可能。キャンペーンサイト・企業自社サイトの訪問数やバナー広告・検索ワード連動広告のクリック数の変化を詳細に計測できるため、マスメディアでの広告出稿、広告効果と重ね合わせた分析を行うことができます。

<分析イメージ：1分単位の詳細分析結果イメージ（訪問者数・直接効果数**）>



**広告をクリックしてサイトに流入した後、同一セッション（1アクセス内でのユーザーの一連の行動の単位）でコンバージョンした件数。

2. 広告主、キャンペーン特性に応じた分析レポート作成が可能

インターネット広告の効果測定として100項目以上の指標を自由に組み合わせた分析が可能。キャンペーンサイトへの流入に関わる指標（訪問者数、滞在時間、閲覧ページ数、直帰率など）やコンバージョンに関わる指標（コンバージョン数、売上金額、コンバージョンまでの所要時間など）を、集計基準日（年・月・日・時・分）、媒体メニュー、クリエイティブ、検索キーワードなど、多くの分析軸によって集計することができます。サイト流入やコンバージョンの現状などのキャンペーンの成果を、単純な件数の把握だけでなく、様々な角度からより深く分析することが可能となりました。

また、広告主ごと、キャンペーンごとに異なるマーケティング目標に柔軟に対応した分析の設計ができます。各指標データの一元管理によって、成果を一目で把握できる分かりやすい分析レポートの作成も迅速に提供することが可能です。キャンペーンの実施から測定、分析までの時間を短くすることによって、臨機応変なマーケティング投資を実現します。

3. インターネット広告効果測定ツールとしての基本機能も充実

マスメディアとの連動性だけでなく、インプレッション数、クリック数、コンバージョン数、コンバージョンレート、直帰率など、インターネット広告の効果測定、分析の基本機能を装備。

また、総ページビュー数、訪問者数、検索キーワード、流入元URL、サイト滞在時間、閲覧ページ数など、キャンペーンサイトへの流入についての測定・分析機能も装備しています。

本件に関するお問い合わせ

博報堂DYホールディングス

グループ広報IR室 広報部

小澤・加藤

TEL:03-6441-9062



読みやすさを追求した書体を使用